



広報

いせん

No.314

全世帯配布 編集・発行 伊仙町役場 企画課

〒891-8293 鹿児島県大島郡伊仙町伊仙1842 TEL 0997(86)3111 FAX 0997(86)2301

URL <http://www.town.isen.kagoshima.jp/>

2015年(平成27年)1月号

伊仙町

長寿・子宝の町

あけまして
おめでとうございます



伊仙小学校6年 花本きらりさん書



今月の主な内容

新年のご挨拶……………	2-3
まちの話題……………	4-9
おしらせ……………	10-15
わが町のアイドル・戸籍の窓…	16

主な行事予定(1月・2月)

1月 4日	消防出初式
1月 5日	成人式
1月18日	クリーン作戦
2月15日	クリーン作戦



平成27年度

新年の挨拶



伊仙町長 大久保 明

明けましておめでとうございます。
います。

年頭にあたり、輝かしい新春を皆様と共に迎えられた事を心よりお慶び申し上げます。

昨年は、国県市町村の合計特殊出生率が発表され、前回の2・42を上回り、2・81と2期連続日本一に輝き「長寿・子宝の町」として全国から注目されました。このことは、伊仙町がこれまで築いてきた地域力の表れだと確信しております。長寿・子宝・闘牛はまさに伊仙町の地域力が生んだ宝です。これからの政策はこの宝を生かすことだと考えております。町民一人一人が心をひとつに一致団結し、「長寿・子宝の町伊仙町」として魅力ある誇り高い町にするため国に対し、「少子高齢化対策としての「長寿・子宝モデル

ル徳之島」と題し具体的政策を自ら提案いたしました。今、国は急速な人口減少社会なる国家的課題を解決するため、この伊仙町の地域力に目を向けております。

そして、地域の活性化に努めるため、サトウキビ・馬鈴薯などの単収向上に加え、これからはさらにサトウキビや長命草（まあぎく）・パパイヤ・生姜などを活用し官民一体となり付加価値の高い特産品開発などの6次産業化も進め近い将来農業生産額50億円を実現いたします。

さて、今年は戦後七十周年という歴史に残る年でもあります。この節目の年に行われる戦艦大和を旗艦とする特攻艦隊戦没将士慰霊祭は、戦争の悲惨さを後世に伝えるため、また多くの先人たちが日本の発展・平和に心血を注いできたことに深く感謝と敬意を表し、戦艦大和を旗艦とする特攻艦隊戦士慰霊塔を世界平和のシンボルとして全世界へ発信するためにも盛大に執り行います。

そして、この70年で本町の人口は1万7千有余人から7千71人（平成26年11月末現

在）となりました。これ以上の人口減少を食い止めるため、町民やU・O・ターナー者向け住居の確保・雇用の拡大にも努め、社会構造における町経営のビジョンと方策を打ち立て、豊かな自然とゆとりある住環境を維持・向上させ「誰もが行ってみたい町・住んでみたい町づくり」を目指していきます。それにはまず、平成24年度から取り組んでいる『空き家バンク』を活用し、町内の空き家所有者へ登録を推進したり、町営住宅を建設し町民やU・O・ターナー者向け住居の確保に努めます。昨年は、消費者の町外流出防止策として、誘致に努めてきたAコープ伊仙店やコンビニがオープンしたことで、町内の活性化・雇用の確保へと繋がりに加え、現在は、平成28年4月伊仙工場開業を目指し日本マルコ株式会社を誘致に努めており、町内出身者を中心に100人規模の雇用を見込んでおります。

また、豊かな自然環境を後世に残すため、奄美琉球諸島の世界自然遺産登録に向けて鋭意取り組んでいるところであります。昨年度より犬田布

岬の改修工事を行っており、今後、なくさみ館・ほーらい館・百菜と共に観光客に喜んでもらう施設づくりに努め、民泊などの活用のほか、本町が要望した国の補助事業で昨年オープンした新しい形の宿泊施設『あむとう』などゲストハウスでの宿泊を推進し、さらに町内にホテルなどの宿泊施設建設も検討し、観光客に留まってもらうような政策を行います。

今後は、地域の特性を生かし、更なる発展を切望し、伊仙町の振興発展に繋げて行くことが望ましい姿であります。「長寿と子宝の町」「人情豊かなもてなしの町」として更に情報発信し、町勢発展のため、「雇用・定住・所得増に挑戦する活気あふれる伊仙（まち）」をキャッチフレーズに第5次総合計画を策定し今後のまちづくりを町民の皆様と一丸となつて、頑張っていきたいと思っております。今後とも皆様の尚一層の御協力と御支援をお願い申し上げます。また、皆様方の御健勝と御多幸をお祈り申し上げます。新年の挨拶といたします。

平成二十七年 元旦



伊仙町教育委員会
教育長 直 章一郎

町民の皆様、新年明けましておめでとうございます。

本年も輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

私こと、昨年十一月一日付で教育長の職を拝命し、本町の教育行政を担当させていただくことになりました。その間、職務の重大さを痛感すると共に学校・教育委員会が抱えている教育課題解決に微力ながら全力で取り組んでいく覚悟でございます。

学校教育では、学力向上は喫緊の課題であります。各学校、それぞれ様々な課題を抱えながらも「学力向上のため」に授業改善をどう図るか、「いじめ・不登校をはじめ生徒指導上の問題にどう対応していくか」「保護者や地域とどう連携していくか」等々の課題解決に取り組んでいるところで

児童生徒の学力向上は日々の授業が大切であることは言うまでもありません。児童生徒が学ぶ喜びを感じられれば意欲も育ち学力向上につながると思います。いずれにしても児童生徒の学ぶ姿勢をより主体的にしていける必要があります。

各学校の学力テストの結果については、現状分析や授業改善、家庭学習の指導に努めることとし、児童生徒に「生きる力」を身につけさせるために、教職員ひとりひとりが「基礎学力の向上」を第一の課題として取り組んでいます。また、自分の生まれた郷土に誇りを持ち、郷土の文化や産業を大事にしていく子どもの育成を目指しています。

本来、家庭こそが「生きる力」の原点であり「豊かな心」「健やかな体」などは、まず家庭で育んでおかなければならないことです。家庭こそが、すべての教育の出発点であることを私たちは今一度再認識する必要があります。

また、幼・小・中学校の連携を図るため、東部 中部 西部の中学校を拠点に、授業を通じた連携で個々の教師の

指導力向上に努めているところです。

社会教育では、県の教育行政の基本目標である「あしたをひらく心豊かでたくましい人づくり」に努め、伊仙町の良さ（人・自然・文化）を生かした「自ら学び高める生涯学習」「伝統文化の継承と後継者育成」に努めているところです。

地域が育む「いせんっ子」育成プランの具体的な取り組みの「親子チャレンジ教室」は、毎回参加者が増え体験活動を通して親子の絆を一層深めるなど好評をいただいているところです。

新年度に向けては、行事を見直し、改善を加えながら学校、家庭、地域社会がその役割を十分果たしながら一層の連携と協力のもと、教育行政の充実発展に教育委員会一丸となって町民の期待に応えられるように努力していきます。終わりに皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げます。上げ新年の挨拶といたします。

謹賀新年



町 長 大久保 明

副町長 伊 喜 功

教育長 直 章 一郎

総務課長 樺 山 誠

企画課長 池 田 俊博

税務課長 樫 山 正二

町民生活課長 伊 藤 勝徳

保健福祉課長 松 田 一郎

経済課長 上 木 義一

建設課長 中 熊 俊也

耕地課長 穂 浩 一

環境課長 美 延 治郷

水道課長 益 一 男

会計課長 幸 多 健策

議会事務局長 佐 平 勝秀

農業委員会事務局長 益 岡 稔

選挙管理委員会書記長 當 吉 郎

教育委員会総務課長 鶴 永 宏造

社会教育課長 西 吉 広

給食センター所長 永 島 均

ほーらい館館長 仲 武 美

保健センター所長 澤 佐 和子

歴史民俗資料館館長 四 本 延宏

中央公民館館長 大 河 たみ子

他職員一同





第28回

伊仙町ほーらい祭 IN面縄港

台風11号・12号の影響で延期されておりました、第28回伊仙町ほーらい祭IN面縄港は、11月23日(日)にさわやかな秋晴れの中で盛大に開催されました。

オープニングは黒潮太鼓の勇ましい鼓動とともにスタートし、ほーらい館キッズダンスやフラダンスの踊りに続き、今年初出場の樟女時代が、素敵なダンスで会場をおおいに沸かせていました。さらには、目手久民謡保存会による八月踊りや犬田布集落による手踊り、東面縄集落の伝統踊りなど、伊仙町の伝統芸能が満載のお祭りとして、多くの方々が楽しんでいました。

今回は、徳之島出身のアーティスト3名(城 朋仁、安田 竜馬、禎 一馬)のライブショーや爆笑!!ものまねオンステージなどで、会場とステージとが一体となりまた、夜空を彩るレーザーショーを皮切りに、初の試みとして花火と音楽とのコラボレーションを行い、多くの皆様からご好評いただきました。

翌日には、面縄小中学校の児童生徒ら多数の皆様によるボランティア清掃も行っていたいただき、誠にありがとうございました。皆様方の温かいご支援・ご協力のもと、祭りが盛会裡に終了することができ実行員一同心より御礼申し上げます。

花火と音楽のコラボレーション (写真は合成です)

レーザーショーの様子



ボランティアで清掃活動をする
面縄小中学校のみなさん



徳之島出身のアーティストによる
ライブショー



伊仙町の伝統芸能満載のステージ

第38回

伊仙町産業・食の文化祭

平成26年11月23日勤労感謝の日、毎年恒例の「伊仙町産業・食の文化祭」が開催されました。農業・健康づくりの分野で功績のあった方や「徳之島夢ある絵画コンクール」の優秀作品展示・表彰等を行いました。

講演では「島にこだわった特産品開発について」と題して和泊町有限会社メークマ代表取締役 前(すずめ)氏より島産の魚介類を積極的に食べようと貴重なご提案を頂きました。

ほーらい館広場では集落対抗ミニグランドゴルフ大会、毎年恒例の綱引き、三輪車競争を行いました。

サトウキビコンテスト、畑かん展示、木工教室のほか、大島地区肉用牛振興大会にてグランドチャンピオンに輝きました政 栄達氏の「まお号」にも特別出演して頂きました。今回は夏祭りとの同日開催となりイベントを割愛しての産業祭となりましたが出店者、関係機関の方々

のご協力で盛大に行うことができました。次回もお楽しみに！

伊仙町産業・食の文化祭 第38回



第15回 大島地区生涯学習推進大会

第18回 大島地区広域文化祭

11月30日(日)、第15回大島地区生涯学習推進大会 第18回大島地区広域文化祭が伊仙町総合体育館にて開催され、伊仙町島唄・三味線同好会による演奏で幕をあげ、各市町村より地域活動報告や宮司・おおいた観光特使 矢野 大和氏による記念講演が行われました。さらに広域文化祭舞台発表では、奄美市・瀬戸内町・徳之島町・与論町・伊仙町(2団体)による計6団体が、地域芸能の伝承活動や生涯学習の成果を発表されました。

また、作品展示会場では、郡内全市町村より、日頃の学習成果を生かした作品展示やふり茶・バルーンアート教室の体験コーナーなども行われ、訪れたすべての方々が楽しめたイベントとなりました。



学びあい創りあい 伊仙町の心豊かな文化づくり

守り育てよう

11月3日(月)伊仙町総合体育館において、～プレ国民文化祭～第37回伊仙町町民文化祭が行われました。

例年以上の盛り上がりを見せ、800名以上の来場者を記録しました。

オープニングでは、島唄・三味線同好会の皆さんに「島朝花」「意見口説」の2曲を披露していただき、文化祭の始まりを盛り上げていただきました。

伊仙町の文化活動または生涯学習活動に貢献された15名の方が表彰され、町の文化活動等への高い意欲が見られました。

会場内では、絵画や生け花、書道、茶道教室、短歌をはじめ多くの作品が展示され、伊仙町に古くから残る「振り茶」の体験コーナーなどが設けられまた、舞台発表ではアトラクションとして、鹿浦小学校の児童2人による「郷土探検発表」などがあり、盛大な文化祭となりました。



泉 芳朗杯 グラウンド・ゴルフ大会

平成26年11月15日(土)、伊仙町総合グラウンドにて第17回 泉 芳朗杯グラウンド・ゴルフ大会が開催され、町内外から総勢269名45チームが参加し熱戦を繰り広げました。団体戦では悠悠検福A チームが見事優勝を果たしました。



伊仙町検福に新しいカタチの宿泊施設がオープンしました。

平成26年11月11日、伊仙町検福に、ゲストハウス「あむとう」がオープンし、午後1時30分よりオープニングセレモニーが開催されました。

ゲストハウスは、平成25年度過疎地域等自立活性化推進事業の一環として町内空き家1棟を改修し、その管理・運営をNPO 法人いせん1・1が行うものです。

多くの方々に利用してもらい、楽しい島暮らしを体験していただければと思っております。

ゲストハウス「あむとう」内容

料金：1泊1棟 6,000円

7泊1棟 35,000円

30泊1棟 100,000円

定員：1組5名(定員を超える場合は、お一人様につきプラス1,000円でお泊りいただけます。)

5名以上の宿泊の場合は要相談

備品：ガスコンロ、冷蔵庫、洗濯機、調理器具類、食器、テーブル、布団、掃除機、電気カーペット(3畳用2組)、ドライヤー

※注意 ネット環境なし。

電話によるご予約は0997-86-3131

(NPO 法人いせん1・1)

もしくは0997-86-3111(伊仙町企画課)まで



伊仙町中央公民館図書室に資料が寄贈されました。

犬田布出身の日高 正太様より伊仙町中央公民館図書室へ図鑑や辞書など数多くの資料を寄贈していただきました。お寄りの際は、ぜひ多くの皆様のご利用をお待ちしております。



第15回 伊仙町ふれあい福祉スポーツ大会

10月16日(木)に伊仙町総合体育館にて、伊仙町社会福祉協議会主催の第15回ふれあい福祉スポーツ大会が開催されました。

高齢者や障がいをもった方、民生委員、町内外の福祉施設入所者・職員、町長や町議会議員、幸徳保育園園児等、様々な方が競技に参加されました。

東部、中部、西部に分かれたチームのほかに、サンファミリー友の会チーム、徳洲園チーム、賀寿丸チーム、仙寿の里チーム、ひまわりの里チーム、ワイドあけぼのチームが参加し、わきあいあいとした楽しい運動会となりました。



伊仙町へき地保育所合同うんどう会



10月25日(土)平成26年度伊仙町へき地保育所合同うんどう会が伊仙町総合体育館で開催されました。喜念へき地、古里へき地、面縄へき地、検福へき地、阿三へき地の5つの保育所の園児79名が元気よくその力を発揮してくれました。

かけっこ、おゆうぎ、親子競技等、保育士さんのアイデア豊かな楽しいプログラムが続き、ご両親もわが子の成長を喜び、かけつけたおじいちゃん、おばあちゃんも目をほそめて応援されていました。



第36回 伊仙町駅伝競走大会

11月9日(日)、第36回伊仙町駅伝競走大会が行われ、8校区(16.6km)総勢64名の選手が、喜念から糸名までの8区間をタスキをつなぎ全チームが、完走いたしました。

総合順位

第1位	面縄校区
第2位	犬田布
第3位	伊仙校区

区間賞

第1区 喜島勇成(喜念校区)	第5区 清翔太(犬田布校区)
第2区 義めぐみ(伊仙校区)	第6区 作尚香(伊仙校区)
第3区 清水優心(面縄校区)	第7区 直江宏晃(鹿浦校区)
第4区 元原千夏(犬田布校区)	第8区 有山世莉奈(喜念校区)



ご会葬お礼

元伊仙町長 故樺山資敏様の町民葬に際しましては、公私ともにご多忙の中、全国各方面から多くの皆様のご臨席・ご弔電を賜り、誠にありがとうございました。

このような幅広いご会葬は、故人が生前、常に見識豊かな指導者として、町政発展を年頭に、総務・経済・福祉・衛生・教育等行政の多岐にわたり、町政発展のために卓越した手腕を遺憾なく発揮し、広く地方自治の発展に貢献されたご功績の賜物と衷心より厚くお礼申し上げます。

また、多くの皆様から丁重なるご弔辞やご弔慰を賜り、故人も在天の彼方で深く感謝していることと存じます。

故人の生前中のご厚情に心から感謝申し上げますと共に、これからも残されました遺族に対し、変わらぬご交誼を賜りますようお願いいたします。

本来ならば直接お伺いして、お礼を申し上げるべきでございますが、大変恐縮ではございますが、略儀ながら紙上を持ちましてお礼に代えさせていただきます。

故樺山資敏様町民葬実行委員会



平成26年度伊仙町戦没者合同追悼式

伊仙町戦没者合同追悼式が11月20日(木)午後から義名山神社境内の慰霊碑前で行われました。

戦没者遺族会会長(嶺 津太郎)による追悼のことばが読み上げられ会員並びに来賓の皆様約70名が参列され、犠牲になられた英霊の御霊に謹んで追悼の感謝と哀悼の誠を捧げられ、犠牲となられた498柱に冥福を祈り、子や孫に誇れる平和な時代の礎となる恒久平和の誓いを新たにしました。



平成27年(平成26年分)所得申告及び確定申告について

平成27年(平成26年分)所得申告及び確定申告が2月初旬より行われます。
全住民(就学者を除く)が対象となりますので、期間内に必ず申告されるようお知らせ致します。

※ 申告に当たっては、下記の書類をご準備の上ご持参下さい。

1. 収入の分かる書類

①農産物等の出荷証明書

○サトウキビ、馬鈴薯、カボチャ、マンゴー、花卉、肉用牛、その他

※ 出荷証明書は農協や出荷先(百菜・小売店・仲買人)等が発行します。

2. 経費の分かる書類

①農産物等の生産に要した費用

○人件費、肥料代、種苗費、ハーベスター料、小作料・賃貸料、客土費、分担金、キビ共済、農具費、農薬費、修繕費、燃料代、大型使用料、生産資材、飼料代、生命保険料、医療費、住宅ローン、年金証明書(年金時給者)

②減価償却費(生産に要する自家用機器)

○軽トラック(4年以内)、耕耘機・管理機(5年以内)、トラクター・ハーベスター(8年以内)の購入年月日の記載されたもの。

※ 経費は領収書または支出の確認できるものを必ず持参下さい。口答での支出(経費)報告は受け付けませんのでご注意下さい。

(他町も同様に受け付けていません。)

3. 農産物の生産や一定の勤め先の無い方の申告

※ 人夫賃金や内職等の賃金明細の確認できるものをご持参下さい。

4. その他

※ 営業、不動産、利子、配当等の所得がある場合も申告が必要です。

5. 印 鑑

※ 申告は、平成26年1月～12月までに關するものです。
申告に関するお問い合わせは、伊仙町役場税務課まで!!

ジェネリック医薬品に替えれば、あなたの薬代を安くできます!



ジェネリック医薬品(後発医薬品)とは?

- 新薬と同じ成分、同じ効果が認められ、しかも安い薬です。
- 開発コストが少ない分、低価格で医療費にも家計にもやさしい!
- 使用されてきた新薬と同じ成分なので安全性は保証されています。

まずは、かかりつけのお医者さん、薬剤師さんに相談し、説明を受けましょう!

お医者さんの特別な指示がなければ、新薬でもジェネリック医薬品でも選ぶことができます。ジェネリック医薬品を希望する場合は、お医者さん・薬剤師さんから納得できるまで説明を聞いて選択しましょう。

○留意しておいていただきたいこと

※ジェネリック医薬品への切り替えにより、薬自体の価格は下がっても、自己負担がそれまでとあまり変わらない場合もありますので、金額についても事前に相談しましょう。

※すべてのお薬にジェネリック医薬品があるとは限りません。またお薬の種類によって薬価は異なります。

～ジェネリック医薬品を積極的に利用し、医療費の低減にご協力ください～

伊仙町保健福祉課国保係(内線62、64)

難病にかかる「新たな医療費助成制度」が始まります。

平成27年1月より難病にかかる「新たな医療費助成制度」が始まります。

○助成制度が56疾患から約300疾患に段階的に拡大されます。

○月額自己負担限度額の金額・算定方法が変わります。

○医療費助成が受けられるのは、県が指定する「指定医療機関」が行う特定医療に限られます。

※新たな医療費助成制度に係る手続きの詳細などについては、県ホームページをご覧ください。
下記までお問い合わせください。

▽問い合わせ先

県難病相談・支援センター 電話：099 (218) 3134 または、
徳之島保健所 電話：0997 (82) 0149

平成25年4月から難病等の方々が障害福祉サービス等の対象となります。

平成25年4月に施行される障害者総合支援法では、障害者の範囲に難病等の方々が加わります。

対象となる方々は、身体障害者手帳の所持の有無に関わらず、必要と認められた障害福祉サービス等※の受給が可能となります。

※障害児・者については、障害福祉サービス、相談支援、補装具及び地域生活支援事業。
障害児については、障害児通所支援及び障害児入所支援。

対象者

対象疾患に障害がある方々。

手続き

対象疾患に罹患していることがわかる証明書（診断書又は特定疾患医療受給者証等）を持参の上、お住まいの市区町村の担当窓口を支給を申請してください。

その後、障害程度区分の認定や支給認定等の手続きを経て、必要と認められたサービスを利用できるようになります。

詳しい手続き方法などについては下記までお問い合わせください。

問い合わせ先

鹿児島県 障害福祉課 自立支援係 電話：099 (286) 2953
伊仙町 保健福祉課 電話：0997 (86) 3111

統計調査にご協力ください(2015年農林業センサス)

農林水産省では、2月1日現在で「2015年農林業センサス」を実施します。

農林業センサスは、農林業の実態を明らかにし、国や都道府県、市区町村はもちろん各方面にわたり、広く利用できる総合的な統計資料を得るための調査です。

全国の農家や林家をはじめ、すべての農林業関係者を対象に行われる『農林業の国勢調査』ともいべきものです。

皆様のお宅や会社等に調査員が調査に伺いましたら、ご協力をお願いします。
尚、調査票に記入された事項については、統計以外の目的には使用されませんので、ご協力をお願いします。



『馬根団地』の入居希望者を下記のとおり募集いたします。

記

- 1 募集团地名 : 馬根団地 住所: 伊仙町馬根字乗切439-1
- 2 住宅概要 : 木造平屋建、5戸 3DK 5戸 (1戸当たりの床面積: 約81㎡)
※駐車場は各戸1台分
- 3 募集戸数 : 5戸
- 4 家 賃 : 28,000円～88,500円/月 (所得に応じて変動します。)
別途: ※共益費: 約4,000円/月 ※敷 金: 家賃の3ヵ月分
- 5 募集期間 : 平成27年1月19日～平成27年2月20日迄
- 6 申込方法 : 伊仙町役場建設課住宅係に「入居申込」の申請をして下さい。
(「入居申込」の申請書は、住宅係にて入手して下さい。)
- 7 入居資格 : 一般世帯 (単身者は除く) で町税金等の滞納がない方。
- 8 選考方法 : 審査会にて収入基準等の入居資格審査のうえ、抽選により決定します。
※所得により入居できない場合があります。優先入居者が生じた場合等、
抽選戸数が増える場合があります。
※抽選対象者には、事前連絡致します。
- 9 抽選時期 : 平成27年3月 (予定) 【問い合わせ先】: 伊仙町役場 建設課住宅係
- 10 入居時期 : 平成27年4月1日 (予定) TEL: 86-3111 (内線44)

平成27年度 保育所入所申込について

平成27年4月1日以降の認可保育所・へき地保育所の入所申込を下記のとおり受付いたします。
申込書は、役場町民生活課にあります。なお、現在入所中の方については、保育所を通じて「入所申込書」を配布してあります。

○受付期間 平成27年1月5日 (月) ～平成27年1月30日 (金)

○伊仙町内の認可保育園

幸徳保育園	定員60名	0歳から保育時間は7時30分～18時
わかば保育園	定員60名	0歳から保育時間は7時30分～18時
いせん保育園	定員60名	0歳から保育時間は7時30分～18時

○伊仙町内のへき地保育所

喜念へき地保育所	定員30名	1歳6ヶ月から保育時間は7時45分～17時15分
古里へき地保育所	定員30名	1歳6ヶ月から保育時間は7時45分～17時15分
面縄へき地保育所	定員30名	1歳6ヶ月から保育時間は7時45分～17時15分
検福へき地保育所	定員30名	1歳6ヶ月から保育時間は7時45分～17時15分
阿三へき地保育所	定員30名	1歳6ヶ月から保育時間は7時45分～17時15分

※ 保育所 (園) へ入所できる児童は、両親いずれも家庭内外問わず働いている場合、または次の事項にある場合です。(親のいない家庭、母親の出産、病人の看護等、家庭の災害)

◎認可保育所は、所得状況により、保育料が変わります。

◎保育所入所 (希望多数) により、希望の保育所に入所できない場合があります。予めご了承ください。

【問い合わせ先】 町民生活課 児童福祉係 0997-86-3111(内線55)

国民年金のお知らせ～新成人の皆さん おめでとうございます～

★20歳になったら国民年金★

国民年金は、年をとったときやいざというときの生活を、現役世代みんなで支えようという考えで作られた仕組みです。

具体的には若いときに公的年金に加入し保険料を納め続けることで、年をとったときや、病気やケガで障害が残ったとき、家族の働き手が亡くなったときに、年金を受け取ることができる制度です。

国民年金のポイント

◎将来の大きな支えになります

国民年金は20歳から60歳までの人が加入し、保険料を納める制度です。

国が責任をもって運営するため、安定していますし、年金の給付は障害にわたって、保障されます。

◎老後のためだけのものではありません

国民年金には、年をとったときの老齢年金のほか、障害年金や遺族年金もあります。障害年金は、病気や事故で障害が残ったときに受け取れます。また、遺族年金は、加入者が死亡したとき場合、その加入者により生計を維持されていた遺族（「子のある配偶者」）や「子」が受け取れます。

「学生納付特例制度」と「若年者納付猶予制度」

★「学生納付特例制度」

学生の方は一般的に所得が少ないため、ご本人の所得が一定額以下の場合、国民年金保険料の納付を猶予される制度です。

対象となる学年は、学校教育法に規定する大学（大学院）、短期大学、高等学校、高等専門学校、専修学校及び、各種学校(修業年限一年以上である課程)、一部の海外大学の日本分校に在学する方です。

★「若年者納付猶予制度」

学生でない30歳未満の方で、ご本人及び配偶者の所得が一定以下の場合に、国民年金保険料の納付が猶予される制度です。

国民年金のご相談・手続き等については伊仙町役場町民生活課までお問い合わせ下さい。

お問い合わせ先

電話 8 6 - 3 1 1 1 (代表) 内線 52 番 国民年金係

土づくり事業をやって見ませんか？

平成27年度の土壌改良事業（環境と調和した農業推進事業）の希望者を募集します。
印鑑、畑の土を持参の上、1月31日までに申し込み下さい。

事業内容は下記のとおりです。

- 1 10aに3tの堆肥散布（散布費込）
- 2 PH測定を行い苦土石灰を配布（受益者が散布）
- 3 トラクターロータリー耕

※平成26年度の農家負担金は10aあたり平均21,100円でした。（PH測定により増減します。）

「かごしま子育て支援パスポート」をお持ちの方へ



鹿児島県では子育て世帯の負担軽減のため「かごしま子育て支援パスポート」事業を実施していますが、現在発行されている左記パスポートにおける有効期限が平成27年3月31日までとなっています。

このため、現在お持ちのパスポートは平成27年4月1日からお使いいただけなくなります。

つきましては、平成27年2月～3月に「かごしま子育て支援パスポート」の更新を実施する予定です。

日程や手続きの詳細については、平成27年1月以降に町公式サイト「お知らせ」においてご案内を掲載し、また、平成27年3月発行の「広報いせん」にも掲載する予定です。

妊娠中の方及び 18歳未満の子どもがいる世帯に限り有効

氏名(署名)

有効期限: 平成27年3月31日まで

○このパスポートは、ご署名本人の世帯のみに有効です。他人に貸与又は譲渡することとはできません。

○このパスポートの有効期限は、「平成27年3月31日」又は、「一番年下のお子さんが満18歳に達する日の前日」のいずれか早い方です。

○転出や有効期限到達等による資格喪失の場合は、市町村へ返納してください。

○問い合わせ先

伊仙町 保健福祉課 子育て支援パスポート担当

調理師の皆様へ！

(平成26年度は、従事者届を提出する年です。)

国民の食生活における外食依存傾向が強まる中、飲食店等において調理業務に従事する調理師の皆様が、国民の健康に果たす役割はますます大きくなっています。

このため、調理師の資質向上を目的とする研修事業等を円滑に実施できるよう、調理師法に基づき、2年に1度「調理師業務従事者届」を提出していただいています。

● 届け出の必要な方は？

調理師免許を持っている方で、平成26年12月31日現在において、鹿児島県内の寄宿舍、学校、病院、事業所、社会福祉施設、介護老人保健施設、矯正施設、飲食店、その他多人数に飲食物を提供している施設、魚介類販売業、そうざい製造業等で調理業務に従事している調理師の方々です。

● 届出の方法は？

「調理師業務従事者届」を、平成27年1月15日(木)までに提出してください。
様式は、県庁 健康増進課ホームページからダウンロードできます。
鹿児島県庁ホームページを開き、「調理師業務従事者届」で検索してください。

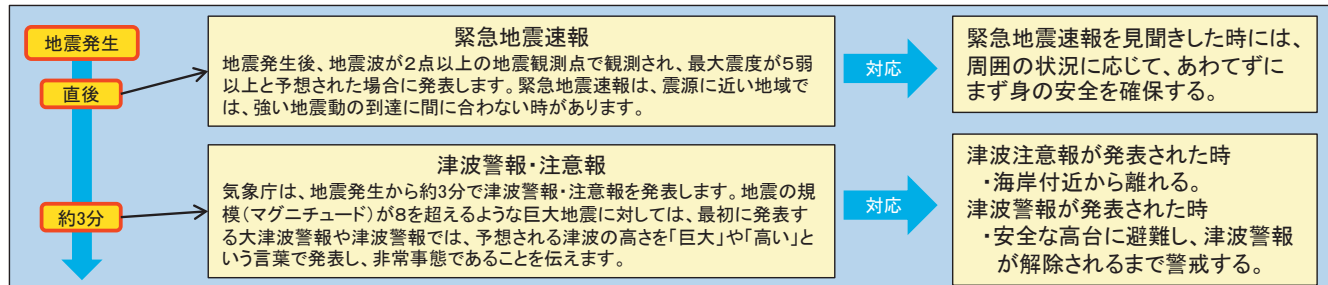
● 届出の提出先は？

- 伊仙町の方は⇒ 徳之島保健所(徳之島町亀津4943-2・電話82-0149・FAX 83-2535)
- 提出方法は?⇒ 郵送・FAX・持参のいずれでも結構です。

- 詳しくは、県庁 健康増進課(099-286-2111)又は徳之島保健所(82-0149)まで。

地震・津波に備える

家屋の耐震化や家具の固定、避難場所や避難経路の確認など日頃からの地震・津波に対する備えが大事。



地震が陸地に近い所で発生した場合、地震の発生と同時に津波が襲来することがあります。

強い揺れを感じた場合には、津波警報の発表を待たずに直ちに安全な場所に避難するのが鉄則。



地域の防災力向上を目的として名瀬測候所では気象や地震・津波に関する出前講座を行っています。 名瀬測候所 TEL:0997-52-0375

難病巡回医療相談(難病全般)

- 1 日 時 平成27年1月19日(月) 午後1時30分～4時
- 2 場 所 天城町役場4階「ユイの里ホール」
(大島郡天城町平土野2691-1 TEL0997-85-3111)
- 3 対象者 徳之島保健所管内難病全般の患者・家族、関係者
- 4 内 容

時 間	内 容
13:15～13:30	受 付
13:30～15:00	交流会及び講話「難病とのつきあい方(仮題)」 講師 鹿児島県難病相談・支援センター 所長 福永 秀敏
15:00～15:50	意見交換会及び個別相談 (個別相談:希望者3名様まで要予約)
15:50～16:00	まとめアンケート記入等

- 5 申込締切 平成27年1月13日(火) まで
- 6 申込先 徳之島保健所 担当:山口
電話 0997-82-0149 (月～金曜日 午前8時30分～午後5時)
鹿児島県難病相談・支援センター 相談課 担当:永山
電話 099-218-3133 (火曜・祝祭日・年末年始を除く 午前9時～午後4時)

子宝日本一の町 わが町のアイドル



つね りゅうの すけ
常 龍之介くん (1歳)

強く・たくましく・思いやりのある子に育ってね!!



おおくら はる ま
大倉 悠慎くん (10ヶ月)

いつも笑顔の可愛いはる君!!
これからも、たくさん笑って、すくすく育ってね♥

わが町のアイドル募集!

本紙では「わが町のアイドル」と題して、わが家のかわいい子どもの写真を掲載します。

毎月10日までに住所・氏名(子どもと保護者)・電話番号・簡単なPR文を添えて、写真を役場企画課広報係までお持ち下さい。

問い合わせ先 伊仙町役場企画課 86-3111 (内24)

人口の動き

(26年11月30日現在)

総人口=7,071	出生=7
男 =3,557	死亡=12
女 =3,514	転入=12
世帯=3,578	転出=13

戸籍の窓

お誕生おめでとう
(敬称略)

出生児 保護者 集落名

井 山 楓愛 信明 東面縄

喜 田 紗那 博貴 西伊仙東

窪 田 凛美 哲也 東目手久

中 本 優大 三治 中伊仙西

西 田 優大 三代治 東面縄

寿 田 達人 ジャスティン 佐井

上 木 奏次郎 邦彦 河地

牧 太晴 憲太郎 東伊仙西

大 河 綜慈郎 優太 西阿三

富 田 結莉愛 祐司 小島

村 田 結莉愛 力男 木之香

与 田 大翔 昭太 下検福

ご結婚おめでとう
(敬称略)

(鶴永 雅人 東阿三
幸野 南海香 西伊仙東)

香典返し

※社会福祉協議会受付

- 西目手久 伊 勝二さん (亡伊 與一さん) より金一封
- 木之香 永岡ヨシエさん (亡永岡 豊吉さん) より金一封
- 西阿権 重原 五月さん (亡重原 誠治さん) より金一封
- 西阿権 平 光家さん (亡平 初江さん) より金一封
- 西阿権 茂岡 勲さん (亡茂岡 マツさん) より金一封
- 喜 念 前田 高子さん (亡前田 友敏さん) より金一封
- 西大田布 田島美代子さん (亡田島 永三さん) より金一封

